

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童発達支援・放課後等デイサービス

公表日 年月日 令和 8 年 5 月 7 日

利用児童数 18 人

回収数 16人

		チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	14	2			より良い環境の整備に努めます。重心や医療的ケア児の居場所の確保に努めます。	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	16				制度上、職員の配置はクリアしています。サポートのついた児童のために職員の確保に努めます。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	15			1	障がいの特性に応じてバリアフリー化、また合理的配慮に努めます	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	15			1	常に清潔を心がけています。より一層心地よく過ごせる環境作りに努めます。	
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	16				個別対応もしています。専門性のある支援を提供するために各種研修も参加していきます	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	16				その日の児童の状況に応じて臨機応変に対応している。固定化しないようにプログラムを確認しながら行うように努めます	
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	16				子ども保護者のニーズや課題それぞれの特性と発達段階を理解した上で計画を作成します	
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	16				特性と発達段階をより理解し一人一人のニーズに応じて可能な限り具体的な支援項目の設定に努める	
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。					活動の半分は遊びが中心になりますが、そこから学ぶものがたくさんあります	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	13	1		2	その日の児童の状況に応じて臨機応変に対応できるように、また、固定化しないように努めています	
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	10	1		5	放課後児童クラブや児童館とは交流する機会がないが、子供会とは交流あり。今後は交流する機会を見つめる。	
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	16				契約時に必ず説明しています。変更があればその都度説明しています	
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	16				聞き取りをしながら計画の内容を確認しています	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	13	1		2	個別に相談を受け家族支援をサポートできるように、また家族様も研修会にも参加したり情報提供機会を多く取り入れて行けるように努めます。	
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	16				保護者には送迎時やイベントまた、保護者会の時、または公式LINEや翔通信で利用時の様子などをお伝えしている	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	13	2		1	相談があれば助言させていただいてますが、今後は定期的に助言できる場を作るように努めます	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	16				児童や家族様の心情や視点に寄り添うこと、安心感を与えるコミュニケーションを心がけています。	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	13			3	年に2回～3回ほど保護者が交流できるイベント等を開催しています	
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	14	2			相談された事柄については職員と意見交換や助言等をおこない対応している。	

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	16					送迎時に必ずその日の様子を伝えています
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	16					月一で翼・翔通信を出している。ブログやSNSなどでも発信している。ホームページにブログを掲載している
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	16					細心の注意を払います。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	14	1		1		その時の状況や環境変化などに対応し説明連絡はしている。訓練も実施し保護者に周知してもらうように努めます
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	10			6		一年に2回ほど避難訓練を行っている
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	15			1		安全点検、緊急時マニュアル、置き去り防止センサーや避難訓練、職員の研修等実施を徹底している。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	14	1		1		事故などが起こった場合、必ず即連絡と状況説明をおこなっています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	16					安心安全をモットーに勤めています
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	15	1				楽しいと喜んでいただいています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	16					外出することが少ないため、祝日を利用して自然に触れるような体験を行っている